東洋製罐

横浜市テニス協会１００周年、おめでとうございます。東洋製罐が横浜市テニス協会へ加盟したのは、実業団大会に出場することがきっかけになった２００６年のことでした。当時は趣味テニスの延長とも言えるような実業団への出場でしたが、次第に出場選手達の熱が高まり、テニスで勝つための思考へと次第に変化していきました。テニス経験のある社員達を巻き込みながら、２０１６年春、念願の県リーグ昇格。現在も仲間達や他チームと切磋琢磨しながらテニスを楽しんでいます。また、社内のテニス活動も活発です。現在はコロナの影響もあり開催できていませんが、グループ会社全体での合同テニス合宿大会を年に１～２度開催しています。多いときは１００名を超える参加者で、普段お会いできない方々とダブルスを組んでみたり、試験勝負でシングルスをしたり、終わった後は一緒にお酒を飲んだりして交流を深める良い機会となっております。こういう楽しみがあるのもテニスならではですね。今後も社内外問わず沢山の方々とテニスを通じて交流を深めていきたいと思います。